

# Well-beingのための臨床美術の活用

---

TOPPANホールディングス株式会社

人事労政本部  
馬淵 聖子

# TOPPANグループ概要

**創業:1900年(明治33年)**  
**従業員数:53,712名(2024年3月末)**  
**グループ社数:236社(2024年3月末)**  
**売上:1兆6,782億円(2024年3月末)**  
**営業利益:742億円(2024年末)**

**1900**  
 煙草包紙  
 (1904 大阪商船株券)  
 証券印刷  
 1902  
 商業印刷  
 1901  
 出版印刷  
 1907  
 エルハート凸版法  
 創業

**1961**  
 サービスセンター開設  
 (現トッパンアイデアセンター)

**1963**  
 香港工場操業開始

**1959**  
 メサ型トランジスタ  
 製造用マスク

**1964**  
 海外駐在員事務所開設 (N.Y.)

**1956**  
 建築材

**1938**  
 軟包材



1986  
 総合研究所竣工



1997 VR  
 VR作品『唐招提寺～金堂の枝と鑑真和上に捧ぐ御影堂の美～』  
 ■制作・著作:凸版印刷株式会社/TBS ■監修:鈴木嘉吉・木山明彦 ■協力:  
 唐招提寺 系データ提供:独立行政法人 情報処理推進機構 先進的アーカイブ  
 映像制作支援整備事業より



1986  
 GL FILM



2011 総合電子書籍ストア「BookLive!」オープン



2001 電子チラシ  
 ポータルサイト「Shufool (シュフール)」

## 2000

創業100周年  
 TOPPAN VISION21制定



2000  
 トップンホール  
 トッパン 小石川ビル竣工



印刷博物館



2003 ICビジネス



2008  
 シンガポール  
 大手印刷会社SNP社を買収  
 (2009年「トッパンリーフオン」に  
 社名変更)  
 2014  
 群馬センター工場竣工

## 2025



2022 「MiraVerse®」[AVATECT®]



2017 台湾Giantplusを買収



2016 BPOスクエア朝霞設立



2016 TOPPAN USA  
 ジョージア工場竣工



■大蔵省(現財務省)出身の技術者が中心になり、当時の最新鋭製版技術である「エルハート凸版法」をもって、1900年に設立

# 事業分野別売上構成

3事業分野の連携により、社会的価値を創造することを目指して事業活動を展開

エレクトロニクス分野 15.9%



半導体関連



ディスプレイ関連

生活・産業分野 31.5%



パッケージ関連



高機能・エネルギー関連



建装材関連

売上高合計  
1兆6782億円



BPO関連

セキュア関連



コンテンツ・マーケティング関連

情報コミュニケーション分野 52.6%

# 臨床美術導入の背景

## 1. 日本の労働者を取り巻く状況(2000年代～)

仕事や職業生活に関する  
不安やストレスを感じる  
労働者の増加

精神障害および自殺の  
労災認定件数の増加

《課題》

職場(企業)での  
心の健康の保持  
増進

# 臨床美術導入の背景

## 2. TOPPANにおける「こころの健康づくり」に向けた施策強化

- ①メンタルヘルス専門医によるサポート体制の確立
- ②「こころの健康診断」の実施
- ③復職支援プログラムの導入
- ④産業カウンセラーによる相談窓口を開設



臨床美術の手法を活用した「アートサロン」を企画

⇒「こころのリフレッシュ」を図る

従業員の「こころの健康」を支える

## 臨床美術導入の背景

### 3. 「アートサロン」導入までの道のり



本社各本部責任者の体験講座  
 全国総務部長の体験講座  
 関連会社（14社）の体験講座

効果を確認！

#### ■アートサロン実施概要（当時）

対象者	TOPPANおよびグループ会社の従業員（定員20名）
開催スケジュール	隔週水曜日 2回/月 全4回
開催時間	18：30～20：00(就業時間後)
場所	社内会議室
費用	受講料のうち8割を会社が負担（残りと画材費は本人負担）

# 臨床美術導入の背景

## 4. 「アートサロン」に期待した効果

### アートの効果

- ★ストレス発散
- ★コミュニケーション能力の向上
- ★発想力の向上

### 褒められる効果

- ★やる気が出る
- ★自信がもてる
- ★自己肯定ができる

### 仲間の効果

- ★会社、部署、立場を超えた交流
- ★一体感の醸成

# アートサロン実施風景

①まずはりんごを五感で捉えます。



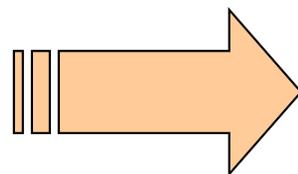
見て、匂いをかいで、触ってください。食べて味わってみてください。

②五感で捉えたイメージを色で表現してみます。



りんごの味って、こんな色かな？

③自由に様々な色を塗り重ねていきます。



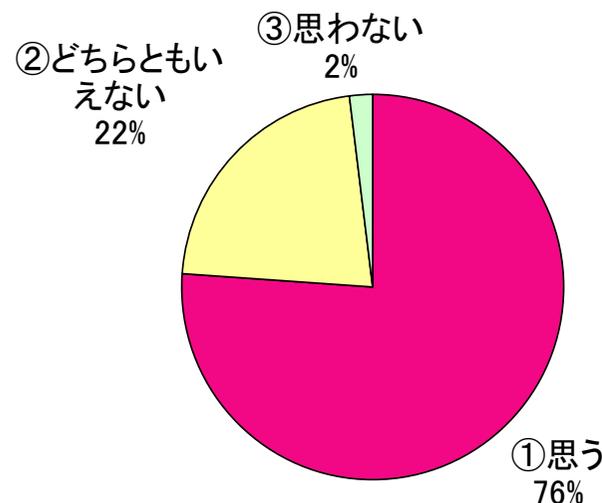
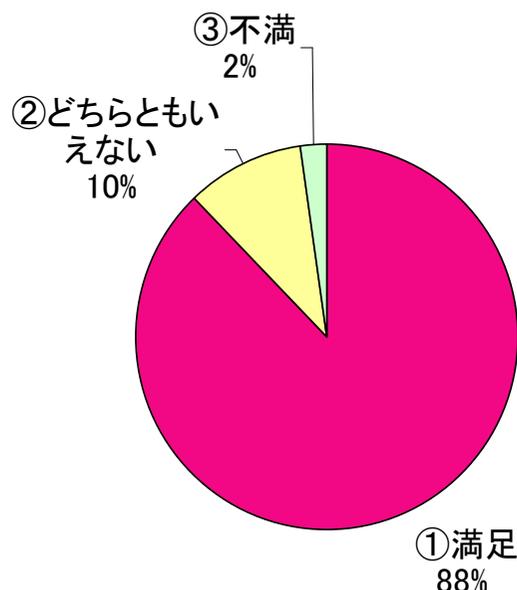
④完成！



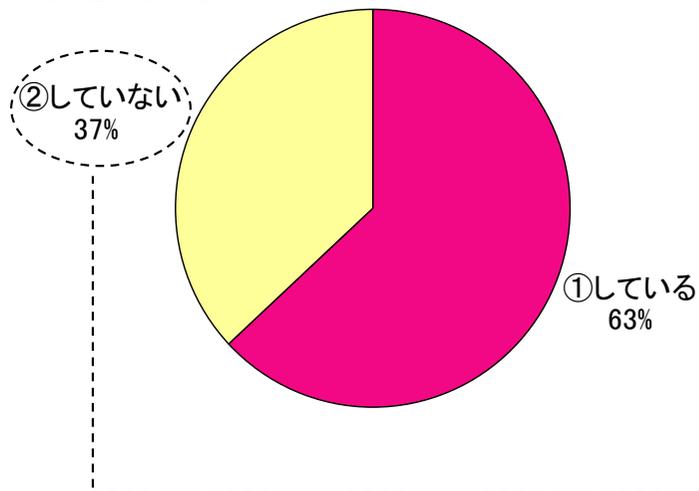
⑤お互いの作品を鑑賞します。様々な感性を発見でき、自己を肯定的に捉えられるようになります。



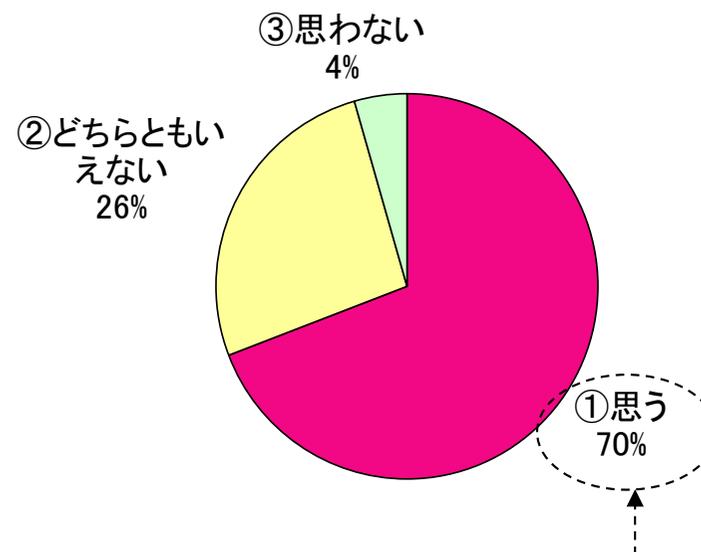
Q1. アートサロンに満足されましたか？ Q2. リフレッシュプログラムとして有効でしたか？



Q3-1. ストレスやメンタルヘルスのために何かしていることがありますか？



Q3-2. していないと答えた人のアートサロンによる心の活性化率



趣味が増えた

自由に柔軟な発想が  
出来るようになった

心が落ち着き、  
疲れがとれた

視点が変わり、  
世界が広がった

自分の感性や新たな  
一面を知った

褒められることの喜び  
を味わえる

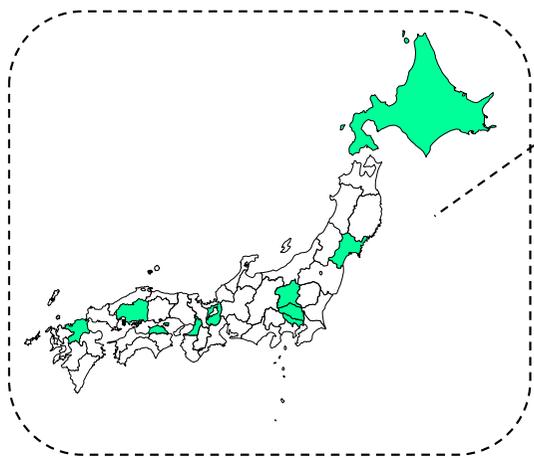
作品を通じて、  
仲間や家族と  
コミュニケーションが  
取れた

# アートサロンの拡大と浸透

## 1. 定期講座の拡大

- ・受講希望者数の増加
- ・2010年より開催地区を拡大し、全国に展開

- ・社員同士の口コミによる受講希望者の増加
- ・ポスター等による周知効果
- ・プログラム更新によるリピート参加者の増加



- 全国**18ヶ所**にて開催
- のべ参加者数：**1300名**  
(2009年～2019年)



## 2. アートサロンを応用した新たな取り組み

- ・社員とその家族を対象にした「夏休み親子アートサロン」の開催
- ・新入社員研修のプログラムの1つとしてアートサロンを導入
- ・トッパングループ大運動会での特別プログラムの実施
- ・育休中社員とその子を対象とした「はぐくみアートサロン」の実施
- ・グッド・ライフセミナーでの「アートサロン」の実施

# アートサロンの拡大と浸透

## ①夏休み親子アートサロン



《開催データ》  
 対象：社員とその子ども  
 目的：夏休みの楽しい思い出作り  
 親子のコミュニケーション促進  
 夏休みの自由研究支援



なつやす おやこ  
 《2023年夏休み親子アートサロン》

なつぞら と ゆめ とり づく  
 夏空に飛べ！「夢の鳥」作り

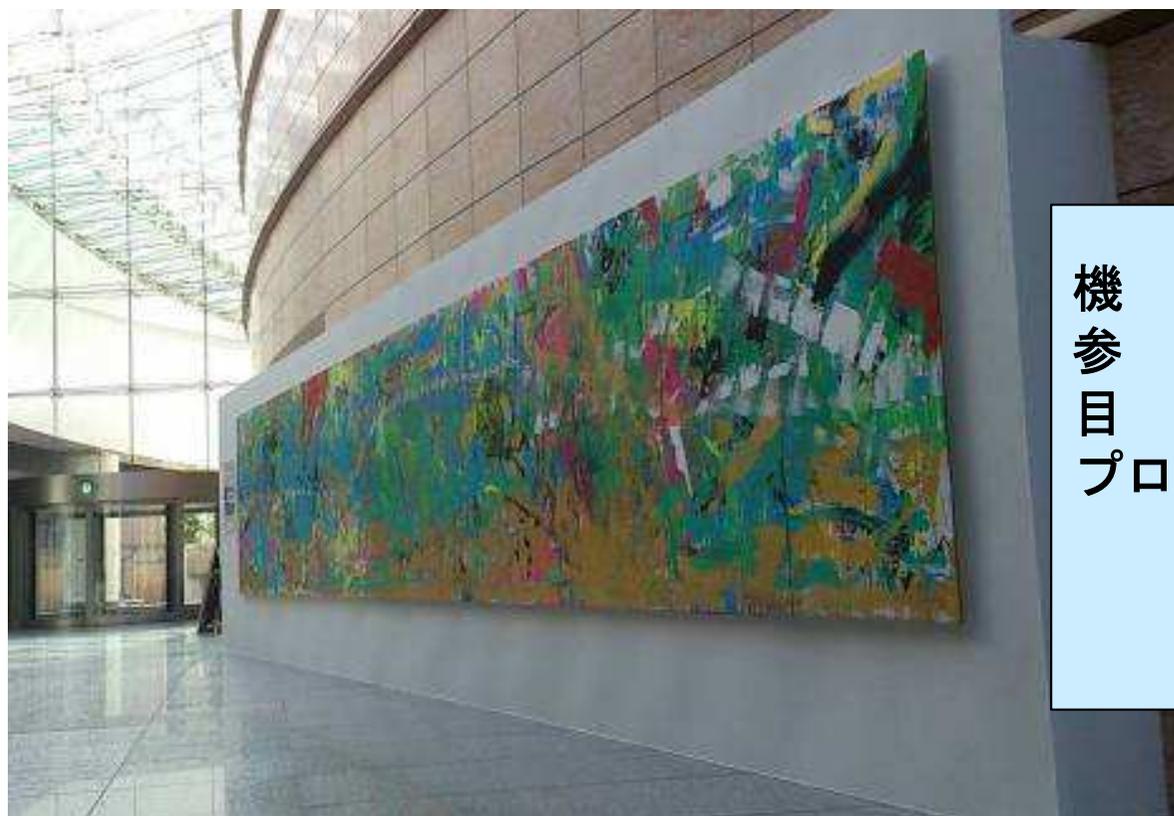
たいけん  
 体験レポート

○年 ○組 ○番 なまえ ●● ●●●●

2023年 ○月 ○日 (○曜日)

# アートサロンの拡大と浸透

## ②トッパングループ大運動会での特別プログラム



機 会：トッパン大運動会2012  
参 加 者：トッパングループ社員と家族  
目 的：社員や家族との絆の醸成  
プログラム：壁画「冬の大運動会」  
縦1.8m×横10.8mのパネルに  
参加者が力を合わせて色を塗り  
一つの絵を完成させる

# アートサロンの拡大と浸透

## ②トッパングループ大運動会での特別プログラム



機 会：トッパン大運動会2015  
 参 加 者：トッパングループ社員と家族  
 目 的：社員や家族との絆の醸成  
 プログラム：「モーションスクランブル」  
 透明な壁に2名1組で力を合わせ  
 おもしろポーズを描く。

# アートサロンの拡大と浸透

## ③育休中社員と子の「はぐくみアートサロン」



はぐくみアートサロンでは子どもが口に入れても害がないよう、大和糊と食紅を絵の具代わりにするなど、画材にも工夫をしています

描き方にルールはありません！  
お母さんたちが「こんなことができるかな？」と想着いても、子どもたちは積極的に手を動かします。少し大きくなると、スプーンや筆などの道具も上手に使うようになります。



# アートサロンの拡大と浸透

親子で1つのアート作品を完成させるところがはぐくみアートサロンの醍醐味。  
仕上げはお母さんの出番です！



作品の一番いいところを切り  
取って額に入れると…



完成

完成した作品はみんなで鑑賞します

鑑賞会の様子



## アートサロンの拡大と浸透

はぐくみアートサロンでは、アートプログラムに加え、「会社からのお知らせ」の時間も設けています。  
育休中は不足しがちな会社の現状や子育てに役立つ情報、先輩パパママ社員の体験談などを紹介したり、参加者からの質問・疑問について、みんなで話をしています。



**対象：**育休中の社員とその子  
**目的：**親子の絆の醸成  
心のリフレッシュ  
復職に向けた意識作り  
子を持つ社員同士の  
ネットワーク形成  
**期間：**1コース2~4回  
隔週開催で約2ヶ月間

# アートサロンの拡大と浸透

## ④社員教育への導入



**対象：定期新卒採用新入社員**

**目的：豊かな感性と様々な側面から物事を見る力の醸成と多様な価値観に対する理解の促進**

**2012年より新入社員研修の一環として実施**

**TOPPAN**